

笑顔と

神奈川県立金沢支援学校

やさしい心



学校だより

かなざわ

第209号 令和7年2月25日



地域とともに

早いもので、今年度も残りわずかとなりました。

学校は、年度のまとめの時期となり、2月12日(水)に「第3回学校運営協議会」を実施しました。「学校運営協議会」とは、学校運営に保護者の方や地域の方々が参画し、よりよい学校教育に取り組んでいくために情報を共有して、一緒に考えていく(協働)場となっています。

運営委員には、地域住民・保護者代表の方、近隣の小・中・高等学校の代表者、そして療育センター・地域活動ホーム、卒業生がお世話になっている企業の方、大学や民間企業の経営者の方と11名の方々が参加してくださいています。

年度始めに今年の学校目標(「〇〇したい！」)をお伝えし、秋には中間報告をして、この時期に今年1年を振り返っての年間報告をします。

本校の児童生徒が地域でたくさんのことについて挑戦させていただいている。また「学校として地域貢献できることは何か」を常に意識して取り組んでまいりました。いくつかご紹介します。



- *近隣住民・保護者も参加しての車椅子引上げ訓練、DIG研修
- *防災教育:近隣団地の防災倉庫見学、放水訓練見学
- *ケアプラザにウエスタオルを寄贈
- *南部市場で買い物学習等
- *校外清掃、金沢団地の花壇植樹
- *校内実習:横浜市野島青少年研修センターより受注作業(宿泊もしました)
- *近隣のスーパー、服飾雑貨店、郵便局、介護老人福祉施設で体験実習
- *金沢シーサイドFMに出演(学校紹介)
- *関東学院大学生と交流



「地域とともに」これからも取り組んでまいります！

夏休みに「教材教具展」を開催して、本校職員の自作教材を紹介しました。地域の先生方がたくさん見に来てくださいました。

副校長 川島 結子



小学部・中学部 授業紹介

小A



小学部A部門低学年では、せいかつ「カフェをひらこう」という単元の中で、近隣のカフェに行き、実際に働いている店員さんの様子や店内の雰囲気を学んだうえで、校内でお世話になっている人たちを招き、コーヒーを淹れてふるまいました。児童全員が接客からドリンク制作まで役割分担して取り組み、お客様との関わりや、スイッチ等を使ってのマシン操作等、一人ひとりが与えられた役割で輝くことができました。

中A



中学部A部門の生活の授業を紹介します。1月は書初めを行いました。

中1・2年は干支の「へび」、中3は今年の目標を書きました。生徒各々味わい深い文字です。すばらしい作品ができあがりました。みんなよく集中して書けました！

小B



小Bでは、生活の授業の中で、買い物や調理学習に取り組んでいます。今回の写真は5年生の焼きそば作りの様子です。

まずは、南部市場で材料の買い物です。

市場のスタッフの方が案内をくださいり、野菜や麺を購入。買い物もサポートしていただきました。

調理では、ホットプレートに野菜を入れ、教員と一緒に混ぜて、味付け。普段は苦手な食材もおいしいと言って口にする子どもたちでした。

中B



中学部B部門では、1月から週に1回、縦割りで体育を行っています。台風リレー・フライングディスク・玉入れの3種目をグループごとに行っています。学年を超えて、大盛り上がり！声援や拍手を送りあい、寒さに負けず笑顔いっぱい活動しています！